

産業建設

町内道路路線調査を実施 県への要望活動に繋げる

本委員会は、黒潮町水道事業の給水に関する条例の一部を改正する条例、平成二十一年度黒潮町一般会計補正予算、平成二十一年度黒潮町一般会計予算、平成二十一年度黒潮町農業集落排水事業特別会計予算、平成二十一年度黒潮町漁業集落排水事業特別会計予算、平成二十一年度黒潮町水道事業特別会計予算、黒潮町水産関係等共同作業所に係る指定管理者の指定、黒潮町道路線認定についての議案審査を行いました。

水道事業の給水に関する条例改正は、旧大方町と旧佐賀町の水道料の統一をするもので、料金は佐賀地区が上がり、大方地区は下がるが、基本料金の見直しで、少量使用者への配慮など盛り込んだものとなっていました。

二十一年度黒潮町一般会計予算では、労働費の雇用促進相談員の選任の仕方についての議論がありましたが、相談員を置くこと、報酬を出すことには異議はありませんでした。町長が特定の方を絞つて提案することに疑義を唱える委員も出ましたが、職務に適した人材を選任していただきよう申し入れをしました。

二十一年度農業集落排水事業、漁業集落排水事業では、出入口地区より二戸の新規加入を見込んでいましたが、現在の、加入戸数は、出口で六十七戸、

昨年度六十八戸で加入率50%。十七戸で加入¹69%。鈴地区は、全五十二戸中、二十二戸の加入で、加入率37.5%でした。加入戸数が下がっているのは、長期に入院している方があるためや、地域の高齢化などによるもの

です。両事業とも、加入者の増加が見込めない状況にあるので、加入金を分割払いにするとか、無利子の資金の貸付など、

町も財政援助等の措置を講じ、費用の軽減を図ることによつて加入を増やす必要があるのではないかと、再度、提言しました。

委員会に付託された議案は、全て可決するものと決しました。

以上が、三月定例議会の議案審査の報告ですが、二月十六日に県道整備について、担当課と幡多土木事務所へ現状説明に行きました。

地元の要望を調査した結果、町内の県道の整備については、担当課でも要望は上げている



幡多土木事務所への要望活動

産業常任委員会委員長

浜田 純一

二十一年度黒潮町一般会計予算では、労働費の雇用促進相談員の選任の仕方についての

議論がありました。相談員を置くこと、報酬を出すことには異議はありませんでした。町長が特定の方を絞つて提案することに疑義を唱える委員も出ましたが、職務に適した人材を選任していただきよう申し入れをしました。

二十一年度農業集落排水事業、漁業集落排水事業では、出入口地区より二戸の新規加入を見込んでいましたが、現在の、加入戸数は、出口で六十七戸、

昨年度六十八戸で加入率50%。十七戸で加入¹69%。鈴地区は、全五十二戸中、二十二戸の加入で、加入率37.5%でした。加入戸数が下がっているのは、長期に入院している方があるためや、地域の高齢化などによるもの

です。両事業とも、加入者の増加が見込めない状況にあるので、加入金を分割払いにするとか、無利子の資金の貸付など、